

第3章 地域保健課業務

1 保健衛生表彰○

茅ヶ崎市保健衛生功労者表彰（所長表彰）については、管内において、公衆衛生・医療・薬事・その他の保健衛生の推進に寄与している12個人1施設に対し、また献血推進功労者2事業所に対し表彰を行いました。

神奈川県保健衛生表彰（知事表彰）については、7個人1施設を推薦しました。

2 医務関係○

医療施設、施術所等の許可及び届出等に際し、指導し適正化に努めました。

医療施設については、管内9病院に対して、医療法第25条第1項に基づく立入検査を実施し、不適合事項については指導を行い適正化に努めました。

3 医療関係従事者の免許関係事務○

医師等医療関係従事者の免許登録申請、籍訂正、再交付等の業務を行いました。

4 献血◎

寒川町及び関係団体との連携を密に、計画採血を推進しました。また、茅ヶ崎市保健所管内の献血推進に係る県知事表彰候補者を推薦し、2事業所が表彰を受けました。

5 保健・医療・福祉関連推進事業○

二次保健医療圏ごとに設置される湘南東部地区保健医療福祉推進会議の委員を受任し、地域医療構想の推進のため、神奈川県保健医療計画の見直しや湘南東部地区の現状分析、2025年に向けた対応の協議などについて議論しました。

新型コロナウイルス感染症対策における地域医療構想調整会議に出席し、対策について議論しました。

6 医療安全相談窓口○

茅ヶ崎市及び寒川町内の診療所や病院など医療機関を受診する患者やその家族からの相談に対応することにより、医療機関との信頼関係の構築を支援しました。

7 受動喫煙対策促進事業○

チラシ等の資材配布を通じた普及啓発、経過措置の適用対象となる飲食店営業許可を受けた施設が喫煙可能室を設置した際に掲示する標識ステッカーの作成及び配布を行いました。

8 補助事業★

市民の健康保持増進を図り、医療充実を深めるため、医師会等の医療関係団体の事業に対し補助金を交付しました。また、処遇の改善を通じて産科医師等の確保を図るため、分娩手当等を支給する医療機関の開設者に対し補助金を交付しました。

外国籍の市民の救急医療による入院治療費の未払いに対し、未払い相当額を救急医療機関に補助する救急医療機関外国籍市民対策事業補助金については申請がありませんでした。

骨髓等の提供を行った市民及びその市民が勤務する事業所に対し、提供に要した日数に応じて奨励金を交付しました。

9 地域医療センター★

休日等の医療不安を解消するため、地域医療センターにおいて、休日及び平日・土曜の夜間等、緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な一次救急診療を行うとともに、休日夜間急患診療事業が円滑に実施できるように同施設を維持管理しました。

10 地域医療推進事業★

かかりつけ医・歯科医・薬局を持つことの大切さを広く市民に啓発するため、広報紙、地域情報誌、及びデジタルサイネージ等の媒体を活用して周知するとともに、医療機関の適正利用を推進するため、医療機関・薬局ガイドサービス（ウェブ）による情報発信等を行いました。

1.1 高齢者保健福祉・介護保険関連事業◎

(1) 在宅医療介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため、在宅に関する医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進する各種取組を行いました。

平成 29 年 6 月 1 日に在宅ケア相談窓口を開設しました。在宅ケア相談窓口では、茅ヶ崎市・寒川町の住民だけでなく、医療・介護の関係者からの在宅医療や介護に関する相談を受け、医療と介護の連携がスムーズに図られるよう調整する役割を担っています。

(2) 地域包括ケア推進事業

「地域包括ケア推進協議会」は、「小児等在宅医療推進連絡会」と「医療介護連携推進部会」で構成されていましたが、令和 2 年度から「小児等在宅医療推進連絡会」は所管先を障がい福祉課へ移行しました。

また、医療介護連携推進部会にて、在宅医療と介護の連携の現状や課題、今後の方向性について共有ができていくこと及び、新型コロナウイルス感染症の対応のため、地域包括ケア推進委員会の開催を見送りました。

(3) 高齢者虐待防止における相談・連携

高齢者虐待を防止するために開催されている茅ヶ崎市・寒川町高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会に参加し、高齢者虐待の傾向等について共有を行い、市町との情報交換や連携に努めました。

1.2 災害医療対策◎

(1) 医療救護体制の整備

災害発生時に医療救護活動を円滑に行うために、災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院、消防及び市町の災害対策関係課等を構成員とした茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議を開催し連携を推進しています。

災害時医療救護所の開設予定場所 14 箇所（地域医療センター、赤羽根中学校を除く市立中学校 12 校及び小和田小学校）に、備蓄している災害時用の医薬品や衛生資材の期限切れ分の入替作業を行いました。

(2) 医療救護活動の周知

市内 13 地区の中から 1 地区を選出し、地区防災訓練において医療救護訓練を実施していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び医療従事者の負担軽減のため中止としました。

1.3 地域・職域連携推進○

(1) 地域・職域連携推進協議会

働き盛り世代の生活習慣病予防・重症化予防を行い、生涯を通じた継続的な健康管理を

支援するため、地域保健と職域保健の関係機関等を構成員とした協議会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び、会議内容の見直しのため中止としました。

(2) 研修会の開催

働き盛り世代の生活習慣病対策等の取組みに関する研修会を、地域保健や職域保健の関係者を対象に企画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び、研修内容の見直しのため中止としました。

(3) 健康づくり事業担当者等との連絡会

管内の健康増進事業の推進を図ることを目的として、神奈川県主催の寒川町への健康増進ヒアリングに陪席し、健康づくり事業担当課等と連携を図りました。

1 4 母子保健○

(1) 管内母子保健施策の推進

管内の母子保健推進のために、保健・医療・福祉・教育機関等との更なる連携体制構築を目指し、母子保健推進会議を書面会議で開催しました。母子保健推進会議や、これまで実施していた部会の在り方について改めて確認し、今後取り組むべき課題の整理と確認を行いました。

(2) 養育支援事業

発達や発育等の障害や疾病を持ち、長期に療養を必要とする児及びその家族が地域で健やかな生活を続けるため、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携し、「風水害時の在宅人工呼吸器装着児・者の避難入院」について必要な調整や検討を行いました。また、市町の在宅人工呼吸器装着児・者に係る各課や、災害対策関係課等と連絡会を開催し、今後の課題の整理につなげました。

1 5 保健指導・健康相談○

(1) 保健指導等の実施

保健指導等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施をしませんでした。

(2) 訪問指導・電話相談・面接

保健師による訪問指導や、電話・面接での保健指導および健康相談を随時受けました。

1 6 歯科保健○

(1) 歯科保健推進会議

管内市町の歯科保健事業の実施状況や課題等を共有し、共通課題である「口から始める子育て“歯”援湘南 21 運動」、「オーラルフレイル対策の推進」について協議（書面）しました。

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町乳幼児歯科保健事業と連携し、重度う蝕ハイリスク乳幼児の早期発見、継続的予防管理を行うとともに、必要に応じて他職種と連携し総合的育児支援を行いました。

(3) 障害児者の歯科検診・指導及び訪問口腔ケアの実施

障害児者等歯科検診（ビーバー歯科検診）について、他職種や他機関との連携により広く広報し、対象者のもれのない把握と、継続検診・指導・予防処置・摂食機能訓練等の充実に努めました。

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅で療養する障がい児者を対象に、訪問による口腔ケアを行っていますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症等により依頼がありませんでした。

(5) 歯周病予防対策事業

歯を失う原因であり全身への影響の大きい歯周病の予防のため、知識とセルフケア技術の普及啓発として歯間清掃用具の活用推進を図りました。

(6) 歯科健康教育、依頼講座

管内の住民を対象に、歯科保健に関する健康教育を行いました。

(7) 人材の育成

地域歯科保健の充実のため、市町・保健所の歯科保健事業に従事している在宅歯科衛生士や専門職等に対し連絡会や研修会を行い、資質向上や人材育成に努めました。

(8) 8020 運動推進員育成事業

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき養成された 8020 運動推進員を対象に、管内市町及び関係機関・団体と連携して、推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう資料配布型育成研修を実施しました。

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

う蝕予防効果の高いフッ化物洗口を広く普及させるため、情報の周知を図るとともに、う蝕ハイリスク者等への応用を実施しました。

(10) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

地域の歯科保健の基盤づくりとして、管内の高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の担当者会議等に参画し、専門的かつ技術的支援を行いました。

(11) 歯科疾患実態調査

厚生労働省が5年毎に実施する全国調査において当所管内が該当地区となり、国民健康・栄養調査と同日に調査を実施しました。

1.7 栄養・食生活対策〇

(1) 地域食生活対策推進協議会

給食施設が災害発生時の状況下でも、栄養が確保された給食の提供が行えるよう、災害時における食料や人員、設備等の課題に基づいて災害時の対応に必要な事項を整理し、各給食施設の災害対応マニュアルの充実を図るための協議をしました。

(2) 専門的栄養指導・食生活支援事業

疾病の重症化及び合併症の進行防止と生活の質の向上を図るため、個別栄養相談を行うと共に、地域や施設で食生活支援に関わる福祉等の関係者に対して、研修会を実施しました。

(3) 栄養表示等普及啓発事業

食品表示法及び健康増進法に基づき、食品製造・販売業者等に対して栄養成分表示等の適正化及び、消費者等に対して栄養成分表示の普及と活用の推進を図りました。

(4) 特定給食等指導事業

健康増進法及び市条例等に基づき、特定給食施設等に対して適正な給食運営と栄養管理を図るため、計画的に実地指導や動画配信による講習会を実施しました。

(5) 人材育成及び連絡調整会議

食生活支援に関わる食生活改善推進員等に対して役員会での助言及び、定例会での講師や助言を行うと共に、管内における栄養・食生活対策を円滑及び効果的に推進するため、行政栄養士等にて情報の共有を行いました。管理栄養士課程学生の公衆栄養実習の場として実習生の受け入れを行いました。

(6) 国民健康・栄養調査

令和4年度は、茅ヶ崎市共恵1丁目の地区対象世帯に対し実施しました。

1 8 特定不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業★

(1) 茅ヶ崎市特定不妊治療費助成事業

不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するために、神奈川県の特成決定を受けた方を対象として、不妊治療のうち医療保険の対象とならない高額な特定不妊治療費について、治療総額のうち県の特成金を差し引いた費用の一部を助成しました。

(2) 茅ヶ崎市不育症治療費助成事業

不育症（妊娠はするものの流産又は早産を繰り返す症状）を治療して子を持つとする方の経済的負担を軽減するために、指定した医療機関において不育症と診断された後の医療保険の対象とならない検査費用及び治療費について費用の一部を助成しました。

1 9 神奈川県経由事務○

(1) 小児医療援護

小児慢性特定疾病医療費支給申請の書類を受理し、内容を確認のうえ、平塚保健福祉事務所保健福祉課あてに進達しました。

(2) 神奈川県不妊に悩む方への特定治療支援事業

知事が指定した医療機関において特定不妊治療（体外受精または顕微受精による治療）を受けた夫婦から特成金の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あてに進達しました。

(3) 母体保護法第25条に基づく統計の報告（衛生行政報告例）

母体保護法第25条に基づく届出による情報に基づき、管内医療機関における不妊手術及び人工妊娠中絶の件数等の情報を集計し、県健康増進課あてに報告しました。

1 茅ヶ崎市保健衛生功労者表彰

期 日 令和4年11月24日
場 所 地域医療センター

〔個人 の 部〕

区 分	氏 名	職 業
医 療 関 係	高 山 慶 一 郎	医 師
医 療 関 係	坪 川 照 明	歯 科 医 師
医 療 関 係	大 塚 修 司	薬 剤 師
医 療 関 係	飯 田 陽 子	診 療 放 射 線 技 師
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	江 頭 房 枝	管 理 栄 養 士
医 療 関 係	豊 村 豪	看 護 師
医 療 関 係	秋 元 信 子	看 護 師
環 境 衛 生 関 係	有 吉 □ □ 恵	美 容 師
環 境 衛 生 関 係	近 藤 美 貴 代	美 容 師
食 品 衛 生 関 係	鈴 木 麻 里 子	飲 食 店 関 係 者
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	鶴 園 慶 子	食 生 活 改 善 推 進 員
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	伊 波 優 子	保 健 師

〔施設 の 部〕

施設名	所在地
茅ヶ崎迎賓館	茅ヶ崎市中海岸四丁目

〔献 血 の 部〕

団体・事業所名	住所
AGCセイミケミカル株式会社	茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目
寒川ライオンズクラブ	寒川町岡田一丁目

2 医務関係

(1) 医療施設数・人口10万対施設数

ア 市町別

区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所		歯科技工所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
総数	9	3.1	187	63.9	147	50.2	18	6.1	373	127.4	40	13.7
茅ヶ崎市	7	2.9	165	67.6	130	53.2	16	6.6	330	135.1	36	14.7
寒川町	2	4.1	22	45.3	17	35.0	2	4.1	43	88.6	4	8.2

*医療施設数：令和5年3月31日現在

*人口：令和5年3月1日現在（茅ヶ崎市人口 244,203人、寒川町人口 48,550人）「神奈川県人口統計調査」

イ 年次推移

区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所		歯科技工所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
平成24年度	8	2.8	177	62.3	146	51.4	8	2.8	252	88.7	40	14.1
令和元年度	9	3.1	184	63.4	150	50.3	9	2.8	358	120.2	39	13.4
令和2年度	9	3.7	185	76.1	151	62.0	10	3.7	368	148.0	41	16.1
令和3年度	9	3.7	188	75.9	147	62.0	13	4.1	370	151.0	39	16.8
令和4年度	9	3.1	187	63.9	147	50.3	18	4.4	373	126.6	40	13.7

(2) 病床数・人口10万対病床数

ア 市町別

区分	病 院								一般診療所		合計	
	一般		療養		精神		計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
総数	1,143	390.4	410	140.0	384	131.2	1,937	661.6	34	11.6	1,971	673.3
茅ヶ崎市	1,044	427.5	410	167.9	200	81.9	1,654	677.3	25	10.2	1,679	687.5
寒川町	99	203.9	0	0.0	184	379.0	283	582.9	9	18.5	292	601.4

イ 年次推移

区分	病 院								一般診療所		合計	
	一般		療養		精神		計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
平成24年度	999	351.6	334	117.6	383	134.8	1,716	604.0	71	25.0	1,787	629.0
令和元年度	1,142	393.4	371	127.8	384	132.3	1,897	653.6	43	14.8	1,940	668.4
令和2年度	1,143	391.0	370	126.6	384	131.4	1,897	649.0	43	14.7	1,940	663.7
令和3年度	1,143	391.0	370	126.6	384	131.4	1,897	649.0	43	14.7	1,940	663.7
令和4年度	1,143	390.4	410	140.0	384	131.2	1,937	661.6	34	11.6	1,971	673.3

(3) 病院等立入検査実施状況

医療法第25条1項の規定に基づき管内9病院を対象に現地立入検査を実施しました。

診療所は、新型コロナウイルス感染症に係る社会情勢等を鑑み、立入検査を見送りました。

区分	実施数	指導結果					
		文書指摘		文書指導		口頭指導	
		医療施設数	件数	医療施設数	件数	医療施設数	件数
病院	9	1	1	8	16	8	33
診療所	0	0	0	0	0	0	0

(4) 医務関係許可等取扱状況

区 分		病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	あん摩・ はり・ きゅう	柔道 整復	歯科 技工所	衛生 検査所	
許可 申請	開 設	0	13	3	0	/			0	
	使 用	14	0	0	1					
	変 更	20	3	0	1					
	そ の 他	0	2	1	0					
届 出	開 設	1	18	5	5	8(9)	5	1		
	変 更	7	37	15	1	29	15	0	1	
	休 廃 止	1	22	5	0	5(3)	6	0	0	
	巡 回 健 診 ・ 診 療	14	18	/						
	そ の 他	0	2	0	0	0	0	0	0	
X 線 装 置 等	設 置	6	22	15	/					
	廃 止	9	23	14						
	変 更	11	4	2						
	そ の 他	3	0	0						
計		86	164	60		46(6)	26	1	1	

※「あん摩・はり・きゅう」欄の（）は、出張専門の届出数で外数

3 医療関係従事者の免許関係事務

免許事務取扱状況

区 分	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員	計
登 録 申 請	15	3	36	7	2	73	5	25	20	3	8	0	20	6	0	3	226
籍 訂 正	5	1	37	13	6	79	2	11	13	3	3	0	7	3	0	0	183
再 交 付	0	1	2	2	0	7	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	17
抹 消 ・ 返 納	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
計	23	5	75	22	8	159	8	36	37	6	11	0	27	9	1	3	430

4 献血

(1) 市町別献血数・目標数

(単位：人)

区分 市町名	200ml		400ml		計	
	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数
総数	78	216	3,095	2,769	3,173	2,985
茅ヶ崎市	63	157	2,428	1,983	2,491	2,140
寒川町	15	59	667	786	682	845

(2) 年次別献血数・目標数

(単位：人)

区分 年度	200ml		400ml		計		目標 達成率 (%)
	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	
平成24年度	128	50	4,120	3,476	4,248	3,526	83.0%
平成30年度	116	169	3,101	3,155	3,884	3,324	85.6%
令和元年度	119	145	3,530	3,168	3,649	3,313	90.8%
令和2年度	94	172	3,214	3,643	3,308	3,815	115.3%
令和3年度	105	189	4,084	2,987	4,189	3,176	75.8%
令和4年度	78	216	3,095	2,769	3,173	2,985	94.1%

(3) 職域別献血状況

区分 職域	採血車 台数(台)	献血者数		1台あたり 献血者数 (人/台)
		実数(人)	比率(%)	
総数	75	2,985	100.0%	39.8
街頭	37.5	1,512	50.7%	40.3
会社・事業所	24.5	939	31.5%	38.3
官庁・学校	9	389	13.0%	43.2
その他	4	145	4.9%	36.3

*採血車を半日配車した場合は、0.5台とカウントします。

(4) 骨髄バンクドナー登録会

関係団体の協力のもと、庁内で行う献血に併行してドナー登録会を実施しました。

実施日	会場	登録者数
令和4年12月20日	茅ヶ崎市役所	2

5 保健・医療・福祉関連推進事業

(1) 湘南東部地区保健医療福祉推進会議

湘南東部地区保健医療福祉推進会議の委員を受任し、神奈川県地域医療構想の推進等に参画しました。

ア 湘南東部地区保健医療福祉推進会議

開催日	主な内容
8月31日 (WEB協議)	令和4年度地域医療構想調整会議等の運営について 医療機能等の変更について その他
12月5日 (WEB協議)	2025年に向けた対応方針の更新について 令和4年度第1回地域医療構想調整会議結果概要について 基準病床数の見直し検討について その他
2月6日 (WEB協議)	2025年に向けた対応方針の更新について 令和4年度第2回地域医療構想調整会議結果概要について 外来機能報告制度について 地域医療構想をめぐる国の検討会における議論について その他

イ 湘南東部地区保健医療福祉推進会議医療専門部会

開催日	主な内容
	なし

(2) 神奈川県医療審議会

医療法によりその権限に属された事項のほか、知事の諮問に応じ、医療を提供する体制の確保に関する重要事項を調査審議する神奈川県医療審議会に事務局として出席しました。

開催日	主な内容
10月14日 (WEB協議)	非医師理事長選出認可申請について その他
3月15日 (WEB協議)	医療法第7条第3項の許可を要しない診療所の決定について その他

6 医療安全相談窓口

茅ヶ崎市及び寒川町内の診療所や病院など医療機関を受診する患者やその家族からの相談に対応することにより、医療機関との信頼関係の構築を支援しました。

(1) 相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	22	10	11	16	17	17	13	14	15	14	17	17	183

(2) 相談者数

	男	女	不明	計
本人	44	69	0	112
家族	17	46	0	63
その他	4	3	0	8
計	65	118	0	183

(3) 相談内容・件数（複数選択可）

内容	苦情件数	相談件数
医療行為、医療内容	24	52
コミュニケーションに関する事	45	21
医療機関等の施設	11	10
医療情報の取扱い	6	17
カルテ開示	1	2
セカンドオピニオン	0	1
その他、医療情報に関する事	5	14
医療機関等の紹介、案内	0	57
医療費（診療報酬等）	1	8
医療知識等を問うもの	11	53
健康や病気に関する事	1	29
薬（品）に関する事	5	5
その他、医療知識等を問うもの	5	19
その他（要望・提案・その他を含む）	11	22
計	109	240

(4) 対応方法（複数選択可）

対応	件数
説明・情報提供（医療機関の案内含む）・助言	139
他課や関係機関等の紹介	20
医療機関等への連絡・情報提供・助言等	15
その他	9
計	183

7 受動喫煙対策促進事業

(1) 標識作成・配布事業

令和2年4月1日（一部施設は令和元年7月1日より）から全面施行された健康増進法により、喫煙専用室等の喫煙をすることができる場所を設けた場合には、施設の管理権原者等は必要な事項を記載した標識を掲示することが義務付けられました。

円滑な法施行を目的に、多くの人々が利用する施設類型である飲食店の中でも、喫煙可能室を設置することができる飲食店については、当市管内全飲食店のうち7割強の施設が該当するため、より多くの施設に法令を遵守してもらうこと、施設利用者が望まない受動喫煙を避けることのできる環境の整備を目的に、標識の配布を行いました。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
喫煙可能室標識表示シール	5枚	2枚	0枚
喫煙可能室設置施設標識表示シール	5枚	0枚	0枚
喫煙可能室兼喫煙可能室設置施設標識表示シール	59枚	0枚	1枚

令和5年3月31日時点

(2) 周知啓発事業

ア 事業者・市民への普及啓発

(ア) 啓発物品配布事業（ポケットティッシュ）

健康増進法が円滑に施行されること、事業者及び市民に広く周知をはかることを目的に、啓発用ポケットティッシュを令和元年度に3,000個作成しました。

なお、令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大のため、対面による普及啓発事業は自粛し、配架による普及啓発を実施しました。

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
イベントキャンペーン	回数	0回	0回	2回
	配布数	0個	0個	500個

令和5年3月31日時点

(イ) 事業者向け説明会

施設管理者等に対して法律の目的や規制内容について、事業者団体等の開催する説明会及び講習会において説明し、また海水浴場組合等の地域団体を通じて周知することにより、法律の普及啓発を図りました。

なお、令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、事業者団体等の開催する説明会及び講習会の開催がなかったため、実施されませんでした。

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業者向け	回数	0回	0回	0回
	資料配布数	0回	0回	0回
地域団体等向け	回数	0回	0回	0回
	資料配布数	0回	0回	0回

令和5年3月31日時点

(ウ) 広報媒体等による普及啓発

ホームページをはじめとする広報媒体により、受動喫煙による健康への悪影響等について普及啓発を実施しました。

広報媒体	期間	主な内容
タウンニュース	令和4年11月18日号	ベランダ喫煙

令和5年3月31日時点

イ 事業者等への改正健康増進法の周知・徹底

(ア) 通報への対応

個人や施設管理者の義務違反に対し、現地での確認・指導等により対応しました。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対応件数	0件	0件	5件

令和5年3月31日時点

(イ) 事業者向け相談指導の実施

受動喫煙防止対策の技術的な内容に関する個別の相談指導を随時実施しました。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対応件数	8件	5件	4件

令和5年3月31日時点

8 補助事業

(1) 医療関係団体等補助事業

医療関係団体が実施する市民の健康、医療充実を深めるために実施する事業や、医療関係団体が実施している輪番等による救急医療に対する補助金並びに湘南看護専門学校への建設費及び学校運営費に対する補助金を交付しました。

(2) 救急医療機関外国籍市民対策事業

茅ヶ崎市の救急医療体制の円滑な運営確保のため、外国籍市民の救急医療に関して、前年度に生じた未収医療費を補助するものです。今年度は、補助金の申請がありませんでした。

(3) 産科医師等分娩手当補助事業

処遇の改善を通じて産科医師等が確保できるよう、地域でお産を支える産科医師等に対し、分娩手当の支給件数に合わせて施設開設者に補助しました。

(4) 骨髄移植ドナー支援事業

公益財団法人日本骨髄バンクが骨髄バンク事業において実施する骨髄又は末梢血幹細胞の移植の推進を図るため、骨髄等の提供を行った市民及びその市民が勤務する事業所に対し、骨髄等の提供に要した日数に応じて奨励金を交付するものです。今年度は市民および事業者1件に対し、交付しました。

9 地域医療センター

(1) 休日夜間急患診療事業

休日等の医療不安を解消するため、休日及び平日・土曜の夜間等において、緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な一次救急診療を行いました。

診療科		令和4年度実績		診療日時（通常の診療体制）	
		患者数	診療日数	診療日	診療時間
医科	内科	1671	122	平日・土曜日	20時～23時
				日曜・祝日・年末年始	9時～23時
	小児科	1301	365	平日・土曜日	20時～23時
				日曜・祝日・年末年始	9時～17時
外科	183	60	日曜・祝日・年末年始	9時～17時	
	計	3,155	—		
歯科		216	73	日曜・祝日・年末年始	9時～17時
合計		3,371	—	【備考】12時～13時は休診	

※新型コロナウイルス感染症対応のため、診療時間・診療科目を一部縮小し、運営しました。
 （平日夜間の内科、祝日夜間の内科及び、祝日（ゴールデンウィーク及び年末年始を除く）の外科を休診）

(2) 地域医療センターの管理

地域医療センターで行われる休日夜間急患診療事業が円滑に実施できるように施設を維持管理しました。

10 地域医療推進事業

かかりつけ医制度の定着を進め医療機関の適正利用を推進するため広報紙や地域情報誌への掲載、かながわ医療情報検索サービス等による情報発信を行いました。

- (1) 広報ちがさき
広報 10 月 1 日号
「コロナ禍でも必要な受診を」
(地域保健課)
- (2) 本庁舎 1 階ロビーデジタルサイネージ (11 月 1 日～11 月 30 日掲載)
「かかりつけ医・歯科医・薬局を持ちましょう」
「コロナ禍でも必要な受診を」
- (3) タウンニュース茅ヶ崎版 (2022 年 12 月 2 日号)
「健診や予防接種、持病治療の必要性」
「かかりつけ医の必要性」
- (4) かながわ医療情報検索サービスによる医療機関等の情報発信
医療機関・薬局等を検索するツールとして、かながわ医療情報検索サービスのリンクを市ホームページに掲載しました。これにより診療科目、診療日時等から医療機関等を検索できるようになりました。
- (5) 「健康いちばん！国民健康保険」への記事の掲載
「かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらすぐに相談しましょう。大病院にかかる前にかかりつけ医に紹介状をもらいましょう。紹介状なしで大病院の外来で受診すると、別途負担が必要です。」

1 1 高齢者保健福祉・介護保険関連事業★

(1) 在宅医療介護連携推進事業

ア 住民への周知

地域包括ケアシステムの一翼を担う在宅医療と介護について普及啓発するため、各種取組を行いました。

(ア)えぼ丸通信

在宅ケア相談窓口・在宅医療介護連携推進事業の取組について、住民や医療・介護の関係者に情報発信するため、茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター「えぼし麻呂」と寒川町高齢介護課オリジナルキャラクター「げんき丸」の名前を掛け合わせて、「えぼ丸通信」を2回発行しました。

[配架先一覧]

配架先		共通	茅ヶ崎市	寒川町
1	市役所・町役場		2箇所	1箇所
2	支所等		6箇所	
3	三師会会、介サ連等	5箇所		
4	保健・環境・衛生機関		7箇所	3箇所
5	福祉施設		35箇所	1箇所
6	体育施設		1箇所	
7	文化・教育機関		12箇所	3箇所
8	住民活動・地域集会施設		12箇所	
9	イオンスタイル		1箇所	
10	各種会議および研修会等	5箇所		
計		10箇所	76箇所	8箇所

[配布部数]

各号	No. 17	No. 18
	3,200部	3,200部
合計	6,400部	

(イ) 依頼講座

次の団体からの依頼により講演を行いました。

- ・令和5年2月14日 茅ヶ崎・寒川地域活動栄養士会「にんじんの会」 5人
- ・令和5年3月23日 寒川町ボランティア団体「縁が和」 9人
- ・令和5年3月24日 寒川町家族介護事業 11人

開催数	受講者数
3回	25人

(ウ) 住民向け研修会

令和4年11月26日（土）に茅ヶ崎市地域医療センターで「最期まで自分らしく暮らすために」～コロナ禍における在宅看取りの現状～と題して研修会を実施しました。

開催数	受講者数
1回	32人

イ 仕組みづくり

地域の在宅医療と介護の連携を推進するための各種検討を行いました。

(ア) 医療介護連携推進部会

Zoom形式で会議を2回開催しました。

回	開催日	主な内容	委員数
1	5月26日	<ul style="list-style-type: none">◆ 令和3年度事業報告◆ 令和4年度在宅医療介護連携推進事業計画	13人
2	3月9日	<ul style="list-style-type: none">◆ 令和4年度在宅医療介護連携推進事業の振り返りについて◆ 令和5年度事業計画	12人

(イ) 課題検討グループ

対面形式で会議を4回開催しました。

回	開催日	主な内容	委員数
1	6月23日	<ul style="list-style-type: none">◆ 課題検討グループの進め方についての検討	9人
2	9月29日	<ul style="list-style-type: none">◆ 課題検討グループの進め方についての検討◆ 地域の現状について◆ 多職種の現状について	9人
3	12月22日	<ul style="list-style-type: none">◆ 在宅医療介護連携推進事業の現状と課題 4つの場面のうち「日常の療養支援」について	10人
4	2月9日	<ul style="list-style-type: none">◆ 在宅医療介護連携推進事業の現状と課題◆ 4つの場面のうち「日常の療養支援」について	8人

(ウ) 在宅ケア相談窓口 相談業務

令和4年度はのべ80件あり、そのうち新規相談件数76件、継続相談4件の相談があり、地域包括支援センターや医師会、歯科医師会、薬剤師会等と連携しながら調整を行いました。

ウ 関係者人材育成

地域の在宅医療と介護の専門職を育成し、連携を深めていくために研修会等を行いました。

(ア) 同行訪問研修

同行訪問研修は、これから在宅医療に取り組む意思のある医師、歯科医師、薬剤師に既に取り組んでいる医師等の訪問診療に同行してもらい、在宅医療に踏み出す契機とするための研修です。令和4年度は受講希望者がいませんでした。

職種	令和4年度
医師	0件
歯科医師	0件
薬剤師	0件
合計	0件

(イ) 多職種連携研修会検討委員会

対面形式で会議を4回開催しました。

回	開催日	主な内容	出席者数
1	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年間テーマの選定 ◆ 第25回多職種連携研修会についての検討 	8人
2	7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第25回多職種連携研修会の報告 ◆ 第26回多職種連携研修会についての検討 ◆ 第27回多職種連携研修会についての検討 	7人
3	11月10日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第26回多職種連携研修会の報告 ◆ 第27回多職種連携研修会についての検討 	8人
4	3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第27回多職種連携研修会の報告 ◆ 第28回多職種連携研修会についての検討 	8人

(ウ) 多職種連携研修会

顔の見える関係づくりのため対面形式の研修会を4回開催しました。感染対策として人数制限し、参加できない方向けに研修の一部をYouTube配信し、情報共有しました。

第25回「新型コロナウイルス感染症に関する現状報告」 ～医療機関・行政から～ 令和4年7月7日実施（感染対策として定員40名）		
【第1部】	パネルディスカッション	42人
【第2部】	グループワーク	41人
YouTube動画①	【第1部】 パネルディスカッション	338回
YouTube動画②	【第1部】 パネルディスカッション続 【第2部】 グループワークのまとめ	162回
第26回「新型コロナウイルス感染症に関する現状報告Ⅱ」 ～介護の現場から～ 令和4年10月27日実施（感染対策として定員60名）		
【第1部】	パネルディスカッション	53人
【第2部】	グループワーク	52人
YouTube動画①	【第1部】 パネルディスカッション	223回
YouTube動画②	【第1部】 パネルディスカッション続 【第2部】 グループワークのまとめ	178回
第27回「寒川地区における新型コロナウイルス感染症に関する現状」 令和5年1月26日実施（感染対策として定員40名）		
【第1部】	パネルディスカッション	41人
【第2部】	グループワーク	41人
YouTube動画①	【第1部】 パネルディスカッション	150回
YouTube動画②	【第1部】 パネルディスカッション続 【第2部】 グループワークのまとめ	110回

(2) 地域包括ケア推進事業（地域包括ケア推進委員会）

新型コロナウイルス感染症の業務が多忙のため、中止としました。

(3) 高齢者虐待防止における相談・連携（茅ヶ崎市・寒川町高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会への参加）

	主な内容
2月	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 情報交換等 高齢者虐待の通報件数とその内訳 ◆ 事例検討 ◆ 意見交換

1 2 災害医療対策

(1) 医療救護体制の整備

茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議

災害発生時に医療救護活動を円滑に行うために、災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院、消防及び市町の災害対策関係課等を構成員とした茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議を開催し連携を推進しています。

開催日	主な内容	出席者数
3月24日	<ul style="list-style-type: none">◆ 茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議の災害時の運用について◆ 令和4年度の茅ヶ崎市・寒川町 風水害時の避難入院の取り組みについて◆ 災害時における人工透析患者の対応について◆ 災害時医療救護体制の見直しについて	13人

(2) 医療救護活動の周知

市内13地区の中から1地区を選出し、地区防災訓練において医療救護訓練を実施しています。

開催日	主な内容	場所	参加者数
—	新型コロナウイルス感染拡大防止及び医療従事者の負担軽減のため中止	—	一人

1 3 地域・職域連携推進

(1) 地域・職域連携推進協議会

開催日	協議内容	出席者
	会議内容の見直しのため、非開催。	

(2) 研修会の開催

開催日	内容	講師	出席者
	研修内容の見直しのため、非開催。		

(3) 健康づくり事業担当課との連絡会

管内の健康増進事業の推進を図ることを目的として、神奈川県主催の寒川町への健康増進ヒアリングに陪席し、健康づくり事業担当課等と連携を図りました。

	開催日	内容	出席者
寒川町及び 平塚市、 大磯町、 二宮町	7月11日	議題1各市町の健康増進事業の自己評価について 2 事業におけるコロナの影響や、今後の対応について	17人

1.4 母子保健

(1) 管内母子保健施策の推進

ア 母子保健推進会議

茅ヶ崎市及び寒川町が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるために、各種の母子保健事業の課題の検討や実績などの分析評価を行うことにより、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的に開催。

区分	開催日	内容	出席者
周産期部会		周産期部会の今後の在り方について検討するため非開催	
妊娠支援部会		妊娠支援部会の今後の在り方について検討するため非開催	
会議	2月24日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対面での会議は中止 書面会議 議題 1 「周産期部会」「妊娠支援部会」の課題について 2 「周産期部会」「妊娠支援部会」の今後の在り方について 3 その他	回答 機関 12

イ 母子保健従事者研修会

今年度は、各関係課に地域保健課に所属する歯科職が茅ヶ崎市保健所管内の市町・課を超えて支援を行っていることを周知し、各関係課が保健所歯科職を有効活用し連携できるようにすることを目指し研修を実施。

開催日	内容	出席者
2月20日	内容 1 講演「目からうるこの？保健所歯科の活用方法」 講師：歯科医師 大山 公一 2 「関係各課との連携事例や協働等」 講師：歯科衛生士 吉原 佐智子	17人

ウ 管内母子保健担当課との連絡会

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるために、課題や実施状況について情報交換を行いました。

【茅ヶ崎市（健康増進課）】

回	開催日	内容	出席者
第1回	10月13日	議題1 新型コロナ禍及びWithコロナにおける母子保健事業の取り組み状況について 議題2 母子保健研修会テーマについて 議題3 令和4年度母子保健推進会議の方向性について 議題4 乳幼児身体発育調査（10年周期）について	5人

【寒川町（子育て支援課）】

回	開催日	内容	出席者
第1回	3月17日	議題1 (1) 避難入院に関すること ア 避難入院 担当課の役割分担について イ 避難入院 病院からの回答結果と今後について (2) 母子保健に関すること ア 新型コロナウイルス感染症における政府の新たな方針を踏まえた母子保健事業の取組について イ その他 議題2 連絡事項等	8人

(2) 養育支援事業

ア 令和4年度風水害時の在宅人工呼吸器装着児・者の避難入院に関する連絡会

開催日	内容	出席者
3月13日	議題1 避難入院 担当課の役割分担について 議題2 避難入院 病院からの回答結果と今後について	13人

1 5 保健指導・健康相談

(1) 保健指導等の実施

保健指導等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。

(2) 訪問指導・電話相談・面談

カテゴリー	訪問指導		電話相談		面 接	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
難病						
小児特定						
思春期						
障害児			1	1		
女性の健康相談						
感染症						
その他の疾患			2	2		
精神障害						
老人性認知症						
計			3	3		

16 歯科保健

(1) 茅ヶ崎市歯科保健推進会議

茅ヶ崎市保健所管内における、地域歯科保健の課題や対策の方向性について検討を行い、地域歯科保健の充実や関係機関・団体との円滑な連携を図るとともに、茅ヶ崎市、寒川町の歯科保健に関する計画の推進を図るために開催（書面会議）しました。

ア 出席委員

所 属	職名（職種）	氏 名
茅ヶ崎歯科医師会	会長（歯科医師）	松井 久芳
茅ヶ崎寒川薬剤師会	会長（薬剤師）	大久保 敦子
茅ヶ崎・寒川地区歯科衛生士の会「ハッピーマウス」	会長（歯科衛生士）	川上 寿美子
8020 運動推進員、子育てアドバイザー		新家 みどり
茅ヶ崎市		保険年金課
		高齢福祉介護課
		健康増進課
寒川町		子育て支援課
		高齢介護課
		健康づくり課
茅ヶ崎市保健所	所長（医師）	中沢 明紀

<助言者>

神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系健康科学講座社会歯科学分野教授(歯科医師) 山本 龍生 氏

イ 開催状況

区分	形式	協議内容等	関係機関・団体
推進会議	書面会議	1 管内の歯科保健状況について 2 歯科保健の推進について (1)口から始める子育て“歯”援湘南21運動について (2)オーラルフレイル対策の推進について 3 その他、情報提供等	11

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児歯科保健事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を有する児を対象に継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物応用による予防処置、他専門職種と連携した食べ方支援を含む育児支援を行いました。

ア 歯科検診、予防処置等の実施状況

開設回数 (回)	受診者数 (人)			予防処置者数 (延人数) (人)		
	初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計
55	29	147	176	115	1	116

イ 初診者の把握経路

市町名	市 町 事 業 (人)				保健所事業 (人)	合計 (人)
	1.6 歳児	2 歳児	3 歳児	その他		
茅ヶ崎市	12	10	1	2		25
寒川町	2	2				4
計	14	12	1	2		29

ウ 初診者検診結果

区分	初 診 者 総 数	受診者のう蝕状況 (人)				う蝕リスク要因 (複数計上) (件)				
		う 蝕 あ り	う 蝕 注 意 病 変 あ り	う 蝕 な し	そ の 他	離 乳 の 遅 れ	リ ス ク 食 品 の 頻 回 摂 取	リ ス ク 飲 料 の 頻 回 摂 取	口 含 み	そ の 他
計	29	6	5	18		11	3	3	0	4

(3) 障害児者等歯科保健事業

障がい児者や慢性疾患児を対象に継続的口腔診査、歯科保健指導、フッ化物応用による予防処置、摂食・嚥下指導を行いました。

ア 歯科検診、予防処置等の実施状況

開設回数 (回)	受 診 者 数 (人)		予 防 処 置	摂食・嚥下指導
	初 診 数	再 診 数	延 人 数 (人)	延 人 数 (人)
50	12	89	55	7

イ 年齢別受診状況

年齢区分	6 歳以下 (人)	7～19 歳 (人)	20 歳以上 (人)	計 (人)
初 診	12			12
再 診	82	7		89

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

※在宅で療養する障がい児者を対象に、歯科疾患予防、摂食・嚥下機能訓練等のための訪問による口腔ケアを行っています。令和4年度は新型コロナウイルス感染症等により依頼がありませんでした。

(5) 歯周病予防対策事業

歯を失う最大の原因でありまた全身への影響の大きい歯周病の予防と進行防止のため、知識の普及とセルフケア技術の普及として歯間清掃用具の活用推進を図りました。

歯間清掃用具の活用推進

実施回数 (回)	保健所歯科保健 事業参加者	健康づくり団体 関係者	その他	計 (人)
12	12			12

(8) 8020 運動推進員育成事業

茅ヶ崎市保健所管内の 8020 運動推進員を対象に、自主的な活動を円滑に実施できること及び知識の標準化を目的に育成研修（資料配布型研修）を行いました。

開催時期	内容	講師	参加者(人)
12 月	With コロナの時代！健康長寿のカギはオーラルフレイルの予防 人生 100 年の健康づくりに向けて	山本 龍生 氏（歯科医師） 神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系 健康科学講座社会歯科学分野教授	52

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

う蝕予防効果の高いフッ化物洗口を広く普及させるため、地域の関係機関と連携調整し、情報の周知を図るとともに、う蝕ハイリスク者等への応用を実施しました。

情報の普及

	実施回数	人数（うちフッ化物洗口剤・処方箋の交付件数）
個別	13 回	7 人（13 件）
集団	8 回	21 人

(10) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

広域的な歯科保健の基盤づくりとして、管内（寒川町）における、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の担当者会議等に参画しました。

	出席回数（回）	歯科医師（回）	歯科衛生士（回）
担当者連絡会	8	6	6
庁内連携会議 （部課長報告会）	3	1	2

(11) 歯科疾患実態調査

厚生労働省が 5 年毎に実施する全国調査「歯科疾患実態調査」において、当所管内が該当地区となり、国民健康・栄養調査と同日に調査を実施しました。

実施日	調査項目	従事者（人）
11 月 10 日 （木）	調査項目：歯や口の状態、歯をみがく頻度、歯や口の清掃状況、フッ化物応用の経験の有無、顎関節の異常、歯の状況、補綴の状況、歯肉の状況、歯列・咬合の状況等 調査対象：19 世帯 38 人（受診：5 世帯 7 人）	歯科医師※：1 歯科衛生士※：2

※会計年度任用職員：歯科医師 1 名、歯科衛生士 1 名

17 栄養・食生活対策

(1) 地域食生活対策推進協議会

給食施設において災害発生時の状況下でも栄養が確保された給食の提供が行えるよう、各給食施設の災害対応マニュアルの充実を図ることを目的とし、令和2年度から協議の上作成を進めてきた「給食施設における災害対策マニュアル作成の手引き」を令和3年度に完成させ、対象施設へ配付しました。

令和4年度は、この手引きに基づき各施設にて既存のマニュアルの見直しや新規作成を行っていただき、これを受け、各施設における今後のマニュアル管理について協議をしました。

<委員名簿>

所 属	職 名	氏 名
一般社団法人茅ヶ崎医師会	理 事	高橋 基
医療法人長谷川会 湘南ホスピタル	理 事	林 静子
ハピネス茅ヶ崎	施 設 長	古知屋光洋
社会福祉法人吉祥会 介護老人福祉施設 寒川ホーム	理 事	三澤京子
社会福祉法人翔の会 入道雲	施 設 長	佐藤 伸
茅ヶ崎市立病院	科長補佐	葦津幸子
茅ヶ崎市高齢福祉介護課	課長補佐	茂呂学郎
寒川町高齢介護課	副 主 幹	秋庭浩子

<部会委員名簿>

所 属	部 署	氏 名
茅ヶ崎市立病院	中央診療部栄養科	葦津幸子
茅ヶ崎新北陵病院	栄 養 科	川澄真里
湘南東部総合病院	栄 養 科	佐々木由里
長岡病院	栄 養 課	高橋典子
けやきの森病院	栄 養 課	井川 恵
湘南さくら病院	栄 養 科	安藤久美子
茅ヶ崎中央病院	栄 養 科	渡邊祐子
寒川病院	栄 養 給 食 科	城所満理奈
茅ヶ崎徳洲会病院	栄 養 管 理 室	深谷朋子
ふれあいの丘	栄 養 科	飯田由希子
茅ヶ崎浜之郷	栄 養 課	茂木瑞穂
神恵苑	栄 養 課	石井麻由美
ふれあいの渚	栄 養 科	北村和佳奈
ケアパーク茅ヶ崎	栄 養 課	中野直子
ふれあいの百合	栄 養 科	副島千聖

湘南の丘	栄 養 課	簗花優子
ふれあいの森	栄 養 課	片山圭子
カトレアホーム	栄 養 課	竹内茉祐
芹沢ホーム	栄 養 課	伊澤宜子
アザリアホーム	栄 養 課	片岡敦子
湘南ベルサイド	栄 養 科	山口亜希子
汐見台パシフィックステージ	栄 養 課	岩松千夏
ケアハウスふれあいの里	栄 養 調 理	小林爽風
寒川ホーム	事 務 課	三澤京子
きくの郷	栄 養 課	宇野明子
湘風園	事 務 部	石川明子
つるみね	栄 養 室	鈴木利枝
湘南くすの木	生 活 支 援 課	本多真由美
ハピネス茅ヶ崎	栄 養 科	三宅優子
ゆるり	栄 養 部	小川ひろの
茅ヶ崎ケアセンターそよ風	厨 房	恩田大輔
ふれあいの麗寿	栄 養 課	桐尾なつみ
空と海	厨 房	吉松芙由子

<開催状況>

区分	開催日	協 議 内 容	出席者
協議会	1月24日	1 給食施設における災害時の危機管理に係るこれまでの取組について 2 令和4年度茅ヶ崎市地域食生活対策推進協議会部会について 3 令和4年度食生活支援担当者研修会について 4 各施設における今後のマニュアル管理について 5 今後の茅ヶ崎市地域食生活対策推進協議会について	5人
部会	10月6日	1 各施設における既存の災害対策マニュアルの見直しまたは新規作成の進行状況について及び今後のマニュアル管理について 2 今後の茅ヶ崎市地域食生活対策推進協議会及び協議会部会について	18人

(2) 専門的栄養指導・食生活支援事業

ア 個別栄養相談

疾病の重症化及び合併症の進行防止と生活の質の向上を図るため、疾病や病状、生活状況に応じた個別栄養相談を行いました。

<実施状況>

疾病別	糖尿病	脂質異常症 肥満合併症	心臓病	高血圧	腎臓病	難病	障がい 児・者	ハイリ スク児	低栄養	食事 診断	その 他	合計 (人)
相談 件数	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	6	10

イ 食生活支援担当者等研修会

地域や施設で食生活支援に関わる医療や福祉等の関係者に対して、研修を行いました。

<開催状況>

開催日	対象者	参加人数	主 な 内 容
10月6日	特定給食施設指導事業の対象となっている管内病院、介護老人保健施設、介護医療院、老人福祉施設、社会福祉施設	19人	<p>ア. 講演「一病院・高齢者施設で役立つー 非常・災害時用備蓄食について」 講師：アルファフーズ株式会社 広報部部長兼営業部副部長 吉岡 慎司 氏（一般社団法人防災安全協会制定「防災備蓄管理士」取得）</p> <p>イ. 講演「明日かもしれない「もしもの時」を後回しにしていますか？」 講師：渡辺商事株式会社 湘南支店 営業次長 善波 昌次 氏</p>

(3) 栄養表示等普及啓発事業

食品表示法、健康増進法に基づき、健康づくりを進める上での確かな食品選択ができるように食品製造・販売業者に対して適正な栄養成分表示を指導するとともに、消費者に対して栄養成分表示の普及と活用の推進を行いました。

ア 普及啓発

関係団体への講習会の開催及び、活用推進についてのリーフレット4種（「血圧が高めの方に」、「栄養足りてますか?」、「コンビニおつまみの選び方」、「ごほうびスイーツ」）の配布を行いました。リーフレットについては、ホームページにも掲載し、必要に応じてダウンロードできます。

<資料配付>

対 象	配付時期	配付部数	内 容
寒川町民	4月5日	20部×4種 (計80部)	栄養成分表示啓発リーフレット4種
茅ヶ崎市民	4月5日	20部×4種 (計80部)	
食生活改善推進団体茅波会	5月19日	90部	栄養成分表示の活用と栄養価計算
茅ヶ崎市民	11月29日	20部×4種 (計80部)	栄養成分表示啓発リーフレット4種
茅ヶ崎市民	3月14日	20部×4種 (計80部)	栄養成分表示啓発リーフレット4種

イ 事業者に対する表示適正化に係る相談・指導

内 容 区 分	食品表示法	健康増進法		計
		(特別用途食品)	(虚偽誇大表示)	
事前相談・指導 件数(延回数)	9件(9回)	0件(0回)	0件(0回)	9件(9回)

ウ 消費者からの相談

食品表示法	健康増進法		計
	(特別用途食品)	(虚偽誇大表示)	
0件	0件	0件	0件

(4) 特定給食等指導事業

健康増進法及び市条例及び関係通知等に基づき、適正な給食の実施について指導・助言を行うとともに、動画配信による講習会を実施しました。

ア 集団指導

市の取り組み方針として、新型コロナウイルス感染症蔓延防止により、資料配信および動画配信による講習会を実施しました。

<全体講習会>

種別区分	配信期間	対象施設数	内 容 ・ 講 師 等
全体講習会	5月23日～ 6月21日	162施設 (法・条例対 象外4施設含 む)	・衛生「令和4年度 特定給食施設講習会」(資料配信) 講師 茅ヶ崎市保健所 衛生課 食品衛生担当 ・栄養「美味しく減塩!～すぐに実践できる減塩のポイント～」(動画配信) 講師 鎌倉女子大学 家政学部 管理栄養学科 教授 大中佳子 氏 所要時間30分程度の内容

<種別講習会>

種別区分	配信期間	対象施設数	内 容 ・ 講 師 等
種別講習会	2月13日～ 3月12日	47施設	・「日本褥瘡学会のガイドラインに基づく褥瘡ケアと栄養管理」 講師：福島学院大学 短期大学部 食物栄養学科 講師 管理栄養士 田村佳奈美 氏 所要時間40分程度の内容

イ 個別指導・助言

令和4年度より、実地調査での指導・支援をより丁寧に進めることを目的とし、一施設に対して隔年での実地調査としました。また、病院、管理栄養士必置施設及び特に課題のある施設については、これまでと同様、毎年の実地調査対象としました。実地調査を行わない施設については、前年度に提出されている給食施設栄養管理報告書を用いて書面調査としました。実施内訳については、実地調査84施設、書面調査74施設の計158施設です。

<実施施設一覧>

栄養士配置区分 規模・施設種別区分		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設		計	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指定施設①	学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	3	1	1	0	0	0	0	4	4
1回300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く)②	学校	19	19	0	0	5	5	0	0	24	24
	病院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	0	0	0	0	2	2	2	2	4	4
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	19	19	1	1	7	7	2	2	29	29
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く)③	学校	1	1	0	0	1	1	1	1	3	3
	病院	0	0	5	5	0	0	0	0	5	5
	介護老人保健施設	1	1	5	5	0	0	0	0	6	6
	老人福祉施設	2	2	6	6	2	2	0	0	10	10
	児童福祉施設	2	2	1	1	19	19	12	12	34	34
	社会福祉施設	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	事業所	1	1	0	0	0	0	10	10	11	11
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	計	7	7	18	18	22	22	25	25	72	72
その他の給食施設	学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	老人福祉施設	3	3	2	2	0	0	1	1	6	6
	児童福祉施設	3	3	1	1	9	9	6	6	19	19
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3
	事業所	1	1	0	0	2	2	9	9	12	12
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	2	0	0	1	1	9	9	12	12
	計	9	9	5	5	12	12	30	30	56	56
合計		38	38	25	25	41	41	54	54	158	158

(5) 人材育成及び連絡調整会議

ア 地域活動栄養士

区 分	開催回数	参加延人員	備 考
管内地域活動栄養士 定例会及び勉強会	5	27	「茅ヶ崎市・寒川町地域活動 栄養士にんじんの会」

イ 食生活改善推進団体

区 分	支援回数	延人員
食生活改善推進員リーダーの育成	21	321

ウ 管理栄養士課程実習生指導

区 分	コース数	学生数	期 間
神奈川県立保健福祉大学	1	2	5月23日～5月27日
鎌倉女子大学	1	2	6月13日～6月17日
神奈川工科大学	1	2	9月5日～9月9日
文教大学	1	3	9月12日～9月16日
相模女子大学	1	3	2月13日～2月17日

エ 栄養業務連絡会議

開 催 日	内 容
5月10日	・関係機関・団体の栄養・食生活対策事業について令和3年度 報告及び令和4年度予定 ・情報交換 ・その他
2月9日	・関係機関・団体の令和4年度栄養・食生活対策事業の取組に ついて ・情報交換 ・その他

なお、令和4年度の都道府県等栄養施策担当者会議および神奈川県・保健所政令市栄養改善業務担当者会議の内容については、関係課へ資料提供による情報共有を行いました。

(6) 国民健康・栄養調査

実施月	地区	調査内容	対象数	協力数
11月	茅ヶ崎市共恵 1丁目	栄養摂取状況調査	38	18
		身体状況調査	38	12
		生活習慣調査	35	18

18 特定不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業

(1) 茅ヶ崎市特定不妊治療費助成事業

神奈川県の特成決定を受けた方を対象として、治療総額から県の特成を差し引いた額のうち10万円を上限に、1年度あたり1回限り、通算2年度まで申請を受け付け、助成しました。

ア 治療開始時年代別

	～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳以上	計
男性	0	0	5	45	60	58	23	3	0	194
女性	0	0	9	58	82	45	※	※	※	194

※ 助成対象外（治療開始時点の妻の年齢が43歳以上の場合は助成対象外）

イ 助成金額（令和3年1月1日以降に開始した治療に対する助成）

金額	給付件数(件)	給付金額(円)
満額（10万円）【治療：ABDE】	106	10,600,000
その他（10万円未満）	14	558,283
満額（7万5千円）【治療：CF】	42	3,150,000
その他（7万5千円未満）	32	1,608,635
合計	194	15,916,918

(2) 茅ヶ崎市不育症治療費助成事業

不育症（妊娠はするものの流産又は早産を繰り返す症状）を治療して子を持つとする方の経済的負担を軽減するために、指定した医療機関において不育症と診断された後の医療保険の対象とならない検査費用及び治療費について費用の一部を助成しました。

金額	申請受付件数(件)	給付金額(円)
満額（15万円）	0	0
その他（15万円未満）	1	34,749
合計	1	34,749

19 神奈川県經由事務

(1) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費支給申請受付（単位：件）

小児慢性特定疾病医療費支給申請の書類を受理し、内容を確認のうえ、平塚保健福祉事務所保健福祉課あてに送付しました。

市町名	受付件数
茅ヶ崎市	179
寒川町	14
合計	193

受付区分	受付件数
更新	134
新規	32
不足書類提出	16
変更	7
その他	4
合計	193

イ 療育医療給付申請受付

市町名	給付件数
茅ヶ崎市	0
寒川町	0
合計	0

(2) 神奈川県不妊に悩む方への特定治療支援事業

知事が指定した医療機関において特定不妊治療（体外受精または顕微受精による治療）を受けた夫婦から助成金の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あてに送付しました。

市町名	申請受付件数
茅ヶ崎市	168
寒川町	16
合計	184

(3) 母体保護法第25条に基づく統計の報告（衛生行政報告例）

母体保護法第25条に基づく届出による情報に基づき、管内医療機関における不妊手術及び人工妊娠中絶の件数等の情報を集計し、県健康増進課あてに報告しました。

ア 不妊手術実施件数

区分	総数	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不詳
総数	3	0	0	1	1	0	1	0
茅ヶ崎市	2	0	0	1	1	0	0	0
寒川町	0	0	0	0	0	0	0	0
管外	1	0	0	0	0	0	1	0

イ 人工妊娠中絶実施件数

区分	総数	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不詳
総数	202	15	40	44	37	43	23	0
茅ヶ崎市	97	6	18	14	21	23	15	0
寒川町	29	2	4	9	7	4	3	0
管外	76	7	17	21	10	16	5	0